

## 1956年生まれのバイクライフ自分史2

一台のバイクが人生を豊かにしてくれた  
(1978年 62日間 日本一周)

黒木 侯次

## まえがき

1978年（昭和53年）大学4年生、22歳になったばかりのゴールデンウィークの昼下がり、下宿の窓からムアアッと差し込んでくる日光に当たりながら畳に寝そべって、3年間くたくたに使いこなしした日本地図を見ていた。大学に入って3年間、YAMAHA GT80で走り回ったマーキングペンで塗られた道をたどりながら、楽しかった旅の思い出に浸っていた。「バイクで走り回ったのは、西日本ばかりやなあ。北海道は、まっすぐな道が延々と続くんやろうなあ……」とまだ見たことのない北海道のページをめくりながら、自分が北海道の道をバイクで走っている姿を頭に思い描き、地図を見ながら旅をしていた。

フッと我に返って、「この夏、北海道へ行こう！」学生最後の夏休みを利用すれば、ツーリングできる期間は、2ヶ月間たっぷりある。学生時代の総決算として学生時代にしかできない最後の夏休み2ヶ月間をフルに使おうと決めた。今までのロングツーリングの経験から、2ヶ月間あれば、北海道どころか日本一周ができるはずだ。映画のタイトル「80日間世界一周」にあやかって、「62日間日本一周」とタイトルをつけた。